

不定期連載

中高一貫教育レポート

シマの話題

その1(小野津小 福岡の幼稚園と交流 ほか)

その2(喜界町畜産共進会 ほか)

その3(スボ少交換大会・高校生1万人署名)

その4(思いがけない来訪者 ほか)

その5(保健福祉ネットワーク研修会 ほか)

カラテドリームカップ・藤山茂樹さん全国優勝
教育委員会のとびら

こんにちはイルサ・トラマーです

喜界歌壇・戸籍の窓・今月のわんこ・編集後記
島に咲く花

広 報



きかい

No. 495

9

平成20年
(2008)

「蝶の飛び交う隆起珊瑚礁の島」は・・・

まだまだ夏!!



海中写真はいづれも葛西深雪さん(湾)提供

写真説明

喜界町の観光ポスターは、隆起珊瑚礁そのものである喜界町の航空写真と、オオゴマダラが大きく写っており、その中心に「蝶の飛び交う隆起珊瑚礁の島」と記されている。

喜界島は年2mm弱で隆起しており、他の奄美や沖縄の島々より速く、日本一の隆起速度である。また、オオゴマダラも日本最大の蝶である。

白ゴマをはじめ、シマで「日本一」を探せば色々あるのだ。

中高合同進路説明会開催

10大学（短大）、21専門学校が参加

「中3高1」と「高2、3」別に実情に合わせた説明会

喜界地区中高一貫教育の一環として中高合同進路部会（部会長、上村武志喜界高校教諭）は7月9日、合同進路説明会を、喜界高校で開催した。

岐阜県から沖縄県までの大学・専門学校が多数参加し、中学生たちは趣味や憧れ、高校生たちは現実の希望進路をふまえながら熱心に耳を傾けた。

専門学校21校（資料のみ2校）が参加した。

No. 1

喜界地域「連携型」 中高一貫教育レポート

不定期連載



説明会には、中学と高校合わせて309人の生徒と、大学10校、

その主旨は中高の学習課程を調整し、無駄をはぶいて一貫性を持たせ体系的な教育を行うことである。これまで、相互乗り入れ授業や合同美術展、各種検定試験の合同実施などおこなっており、今回の合同進路説明会は5回目となる。

説明会には、中学と高校合わせて309人の生徒と、大学10校、

それぞれに行われた進路講演は、Aグループでは学校・企業が求める人材の条件としてコミュニケーション能力を例にあげながら、生徒たちが卒業後に



「Bグループでの進路講演会」

平成12年に、喜界地域の一高校三中学が連携型中高一貫教育の実践研究校の指定を受け5人の加配教員があり、平成15年から本格実施がはじまった本町の中高一貫教育。

Aグループ（高校2、3年）、Bグループ（中学3年、高校1年）に分かれて各種学校の関係者による説明会（分科会）に参加し、Aグループは自らの進路に直結した学校を主眼に置き、Bグループは自らの趣味や憧れの職種につながる学校の説明に熱心に耳を傾けた。



専門学校職員によるガイダンス

社会参加する際に重要な資質をどのようにして身につけるか、Bグループでは物事を多角的に見る力の必要性、夢・目標を持つことの大切さについて話しがあった。

進路講演後に廣司靖香さん（喜高1年）は「固定化しない（決めつけない）」という言葉が印象に残りました。大学や専門学校は夢や目標がないと大変だと聞き、『出来るか、出来ないか』ではなく『素直』な気持ちで何事にも取り組み、夢や目標を見つけていきたいです」と感想を話した。

上村部会長は「IT時代とはいえ、直に見聞することが大事。今回は時間が少々足りなかったのが残念だったが、来年以降も各学校の先生方と密に連携しながら、より良い情報を子どもたちのために提供したい」と話した。

進学分科会（専門学校）

参加校	主な分野
東海工業専門学校金山校 (現校名:あいち建築デザイン専門学校)	建築設計、建築設備、大工技術、インテリア、自然環境、土木、測量
名古屋工学院専門学校	情報システム、情報処理、ITスペシャリスト、マルチメディア、ゲーム他
福岡ビューティーアート専門学校	美容、エステ、メイク、ネイル、ブライダル他
鹿児島情報ビジネス専門学校	システム工学、情報システム、マルチメディア、総合ビジネス他
日本工学院専門学校	放送、映画、声優、俳優、ヴォーカル、ダンス、コンサート他
日本工学院八王子専門学校	グラフィックデザイン、イラスト、デジタルアート、マンガ他
専門学校日本デザイン学院九州校	CM、TV番組制作、音響・映像制作、情報システム、情報処理他
専門学校日本ビジネススクール九州校	情報工学、コンピュータネットワーク、ネットワークセキュリティ他
麻生情報ビジネス専門学校	心理カウンセラー、心動他
麻生医療福祉専門学校福岡校	ケアライン、エアポルト、ブライダル、ホテル、パティシエ他
麻生外語観光&製菓専門学校 (現:専門学校麻生外語観光カレッジ)	建築、建築CAD、インテリアデザイン、プロダクトデザイン他
麻生建築&デザイン専門学校 (現:麻生工科大学専門学校)	公務員(警察官、消防官、II種・中級、III種・初級、自衛官)
麻生公務員専門学校福岡校	ソーシャルワーク、社会福祉、精神保健福祉、心理、保育他
ILPお茶の水医療福祉専門学校 (旧:福岡お茶の水医療秘書福祉専門学校)	調理
辻調理師専門学校	調理
辻製菓専門学校	製菓
エコール 辻 大阪	フランス・イタリア料理、日本料理、製菓、製パン
神戸国際調理製菓専門学校	調理、製菓
育成調理師専門学校	調理、製菓
原田学園ハイテク専門学校	経営情報、ITベンチャー、ITソリューション、メカトロニクス
原田学園デジタルアーツ専門学校	デジタルデザイン、デジタル映像、サウンドコミュニケーション、クリエイター
原田学園こども・医療秘書専門学校	医療情報管理、医療福祉秘書、医療福祉事務、医療福祉秘書
原田学園ビューティ専門学校	トータルビューティ、エステ
鹿児島医療技術専門学校谷山校	保健看護、社会福祉
鹿児島医療技術専門学校平川校	診療放射線技術、作業療法、理学療法、言語聴覚療法
鹿児島動物専門学校	愛犬美容、動物看護、愛犬訓練、アニマルセラピー
宮崎医療管理専門学校	医療事務、医療秘書、診療情報管理、社会福祉、介護福祉、保育
専門学校福岡ビジョナリーアーツ資料のみ	ペット、フード(製菓、製パン、カフェ)、ウェディング
専門学校沖縄中央学園(資料のみ)	福祉保健、福祉情報、幼児教育、ファッション、きもの、図書館司書

参加大学・短期大学
琉球大学、鹿児島国際大学、鹿児島国際大学短期大学部、第一工業大学、鹿児島純心女子短期大学、明桜大学、福岡経済大学、岐阜経済大学、中日本自動車短期大学、東亜大学、第一幼児教育短期大学

参加専門学校

「また来年もいっしょにあそぼうね」
 小野津小と福岡のきりん幼稚園が交流

その1

話題

小野津小学校（生島一紀校長）は7月30日と8月1日、きりん幼稚園（福岡市、友枝三栄子園長）との交流会を行った。今年で四回目となる。きりん幼稚園の園児たち58人（卒園児含む）は、園のバス2台に分乗し陸路鹿兒島へ、そのままフェリーあまみに乗り込み、一昼夜かけて喜界島入りした。



「見てん、サカナがバリ捕れとうバイ！」

初日は、小野津シーマスターズの面々による追い込み漁を小野津小の児童たちと見学し、捕れた魚を触るなどして、その後は、小学校下の海水浴場で思う



「いっしょにおどろ！」

存分に、喜界島の「青い海」と「白い砂浜」を満喫した。

一日置いての二日目は、交流会を小野津小体育館で行った。最初に、お互いの自己紹介と音楽発表をした。小野津小学校は三味線を演奏しながらの「喜界やよい島」、きりん幼稚園は「翼をください」を合唱した。



さいごはみんなで記念撮影

次に話した。きりん幼稚園の園児たちも、「都会の子」か「島の子」か分からないくらい真つ黒に日焼けした顔で、なごり惜しそうに同日夜のフェリーきかいで帰路についた。

していく」や「馬跳び」などを楽しんだ。はじめは、元氣一杯のきりん幼稚園の仲間たちに圧倒されていた小野津小の児童たちも徐々にうち解け、終了の時間が来る頃には、まだまだ遊び足りない様子だった。最後に、生島校長の「きりん幼稚園のみなさんから、普段は気づきにくい喜界島の素晴らしさを教えてもらいました。また会いましょう」と感謝の言葉があり、交流会は終了した。交流会を終えて、2年生の池田紗英さんは「たくさんの手作りうちわをもらってうれしかった。『握手でこんにちは』が面白くて、きりん幼稚園の子たちと仲良くなれたので、来年もいっしょにあそびたいです」とうれしそうに話した。

イヌマキの害虫「キオビエダシヤク」大量発生か？

大量発生し、民家の生け垣や畑の防風林に利用されるイヌマキ（ヒトツバ）を枯死させる「キオビエダシヤク」の幼虫が、8月に確認された。

特に、十一年前に幼虫が異常発生したときは、志戸桶の推定樹齢五百年になる、町指定天然記念物のイヌマキが食害にあい枯死した。

役場産業振興課によると「もし異常発生時に食害にあうと、生け垣や防風林が枯死してしまう。見かけたら早めの防除が望ましい」とのこと。

防除方法

- ・「トレボン乳剤」四千倍希釈液（水4リットルあたり薬剤1ccの割合で薄める）
- ・「スプラサイド乳剤」千五百倍希釈液（水3リットルあたり薬剤2ccの割合で薄める）



イヌマキに深刻な被害を与えるキオビエダシヤクの幼虫

まちづくりに役立っています

1等・前後賞
合わせて

2億円!

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち

- ・発売期間：平成20年 9月29日（月）～10月17日（金）
- ・抽せん日：平成20年10月22日（水）

オータムジャンボ宝くじ

一枚300円 売り切れ次第終了

今年も「オータムジャンボ宝くじ」が全国の宝くじ売り場で売り場で発売され、喜界町では奄美信用組合で発売します。

この宝くじの収益金は、市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上の為に使われます。（売上げ実績などに応じて、各市区町村に「市町村振興補助金」として分配されます）



第1部・第1席は「りりな号」
～喜界町畜産共進会開催～

平成20年度喜界町畜産共進会が7月29日、喜界町家畜セリ市場であった。



第1部（10ヶ月齢～14ヶ月例）13頭、第2部（15ヶ月齢）24頭に分かれて出品され、体高や毛並みなどを、和牛登録協会大島支部、役場、農協などの職員が厳正に審査した。

第1部の第1席（1位）には美島正人さん（佐手久）が出品した「りりな号」、第2部の第1席には豊原芳宏さん（大朝戸）が出品した「しま20号」が輝いた。



「りりな号」を愛情こめて手入れする美島正人さん

なお、今回の上位入賞牛は、伊仙町で開催される大島地区肉用牛振興大会（10月15～16日）での喜界町代表となる。

「りりな号」の美島さんは「まさか自分の牛が選ばれるとは。手塩にかけて育てたかいがあったが、これも佐手久をはじめとする諸先輩方のお陰です。徳之島の大会では、いっそう努力して上位入賞をねらいます」と話した。（他の結果は下表参照）

第1部（10ヶ月齢～14ヶ月齢）

第 席	氏 名	名 号	※
1	美島 正人	りりな	※
2	米田 光弘	ななえ1	※
3	松田 悦和	ふくひめ10	
4	坂元 実子	かりん	
5	栄 浩光	れいか	

第2部（15ヶ月齢以上）

第 席	氏 名	名 号	※
1	豊原 芳宏	しま20	※
2	豊原 芳宏	ともひめ2	
3	白水生産牧場	ばら	
4	豊島富士雄	あすか	
5	植田 国夫	めぐよしの3	

※印は郡大会出品牛

少林寺拳法鹿児島大会で
喜界拳士13人が健闘

2008年度少林寺拳法鹿児島大会が7月20日、鹿児島アリーナにて開催され、昨年度は台風の影響で出場を断念した鹿児島喜界島支部の13人をはじめ、各支部から約300人の少林寺拳士が参加し、日頃の修練の成果を競い合った。

出場種目は、帯の階級（白帯、黄帯、緑帯、茶帯、黒帯）ごとに競う単独演武（一拳士で演武を行う）・組演武（二拳士）と、六拳士以上の団体で行う団体演武があり、少年、中学、高校、一般の部などがある。

当日は、会場の広さと独特の雰囲気、喜界拳士たちは緊張した面持ちであったが、一杯の演武を行った。

日頃の修行の成果を發揮でき受賞した拳士や普段どおり



試合会場で記念撮影

の力を出しきれなく涙した拳士もいた。

大会を終えて、麓祐弥くん（湾小5年）は「緊張したけど賞がとれてうれしかった。だ

と話し、次回への意欲をのぞかせた。

喜界支部の受賞者は以下のとおり（全て優良賞）

少年茶帯組演武

平 哲郎（小5）・麓祐弥（小5）

少年黄帯単独演武

八木碧佑（小2）

親子組演武

八木敏文（一般）・八木佑敏（小5）

少林寺拳法とは・・・

昭和22年、開祖・宗道臣が創始した。宗氏は、中国で学んだ拳技をもとに自らの理論による独自の拳法をみ出し「少林寺拳法」と命名。これを人づくりの手段として、「自己確立」と「自他共楽」の教えを説いた。

少林寺拳法は、剛法、柔法、整法（整骨等）より成り立っている。突き・蹴り主体の剛法も、抜き・逆・固めなどが主体の柔法も、その技法は守りと反撃からなる護身の技術である。よって体格の大きさや力の強さに頼らずとも相手を制することができるよう合理的に構成されている。

ボランティアで電気設備
点検

大福電設株式会社（鹿児島市・高牟禮哲博社長）は、平成16年から年2回程度、独居老人世帯をはじめ町内の各施設の電気設備の無償点検を行っており、今年も7月から8月にわたって町内の公共施設の無償点検を行った。

今回で通算9回目となり、各小中学校や消防署などを点検した。

同社奄美営業所は「昨年までに高齢者世帯二〇〇戸を一巡した。なかには蛍光灯にホコリが1センチもたまっていた所もあり、未然に火事を防げた」と自負している」と語り、「日頃より喜界町の方々にはお世話になっていることの恩返し。お年寄りには電気を怖がるので、少しでもお役に立てれば」と付け加えた。

なお、交換する電線や電球も同社が提供しているという。



荒木小での点検作業

第35回大島地区 スポーツ少年団競技別交歓大会



武田鉄也監督の指示が飛ぶ

を目的とする第35回大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会が7月27日、地区内各会場で開催され、本町では軟式野球が町総合グラウンドで開催された。

注目の地元・喜界チーム（ガッツ喜界）はAパートに入り、初戦を和泊チーム、2戦目を奄美チームと対戦した。

初戦の和泊チームとは追いつ追われつので接戦を演じ、最終回に一点差まで追い上げられたものの、辛くも7対6で勝利し、続く奄美チームには、大山投手の安定した投球とチャンスを実に活かした攻撃により危なげなく4対0で勝利した。

総合結果は、2戦全勝であったが、同じく全勝の徳之島チームに総失点の差で惜しくも2位となった。



2戦目に先発した大山克也くん

第4回集落対抗野球大会開催 上嘉鉄Aが優勝！

各集落と各世代の融和と連携を図る目的で、第4回集落対抗野球大会が7月6日、13日、喜界町野球連盟（志武徹会長）の主催で、町総合グラウンド・荒木グラウンド（ムタ）において開催された。

出場したチームは九集落から十一チーム（二〇代・三十代・四十代がそれぞれ常時3人ずつ出場する）で、トーナメント方式で優勝を争った。

決勝戦は、早町・先浦・小野津を撃破した上嘉鉄Aチームと、赤連・上嘉鉄B・志戸桶Aを退けた中里チームが激突し、息詰まる接戦を上嘉鉄Aチームが4対2で制した。



力投を続けた中里チームの野間貴也投手

7月の話題



「ビリョク」だけど「ムリョク」じゃない！～核兵器廃絶で1万人署名～

喜界高校生徒会（吉岡里菜会長）は8月1日、Aコープ駐車場などで「1万人署名」を行った。

この「1万人署名」は、被爆地長崎の高校生が、核兵器廃絶と世界平和の実現を目的に、毎年秋から翌年の8月までの約一年をかけて、1万人を目標に署名活動を行うもの。

喜界高校でも一昨年から取り組み、今回は長崎県から田川未来さん（長崎工業高3年）と松永瑠衣子さん（長崎日大高2年）が応援に駆け付けた。

喜高生徒たちは38人が参加したものの、はじめての署名活動ということもあり、なかなか声をかけられずにいたが、長崎の高校生の積極性に影響を受け徐々に声が出るようになり、3時間かけて542人分の署名を集めた。

高校生たちが平和のために必死に署名を集める姿を見て、涙を流すお年寄りもいたという。

吉岡生徒会長は「去年と比べ、今回はもっと平和について身近に考えるようになった。私たち一人ひとりの力は小さいけど無駄にはならないと思う。早く核兵器のない平和な世界になれば」と話し、「協力してくださった皆



さんに対して、本当にありがたく思います」と感謝も忘れなかった。

活動後は、高校の花壇に特攻花を植えるなどして、長崎からの仲間と交流を深めた。

なお、国外も含み全体で集まった今年分の署名総数は、81,888人分に登ったという。



お知らせ

後期高齢者医療保険料の徴収について

被用者保険（社会保険等）の被扶養者等であった人については、10月から保険料の年金天引きまたは普通徴収（納付書での納付）が開始されます。

通知書、納付書等は7月に送付されています。

問い合わせ先

役場保健福祉課

電話 65-1111（内線39）

各集落下盛大に盆踊り大会開催

＋サマーフェスタ in スギラ 2008

小野津集落 (14日)

於 小野津漁港

小野津集落では「町の祭には負けておれん」とばかりに、今年初めての取り組みとして、舟こぎ競争をにぎやかに開催した。また、夜には盆踊り大会を開催し、のど自慢大会や、シーマスターズが、その日の朝に追い込み漁で捕ったオオバチーやフックー、エイミーなどが景品となったビンゴゲームなどで暑さを忘れて楽しんだ。



朝日、暁(以上、前金久、八幡光、錦(以上、神宮)の各分団ごとの対抗戦で盛りあがった舟こぎ競争



軽妙な司会進行によるのど自慢大会

志戸桶集落 (13日、15日)

於 構造改善センター



お次は誰が当たるかな?



(14日、15日) 於 金久公園



シマの盆踊りといえばやっぱり上嘉鉄



説明しよう! 上嘉鉄の平和を守るロケットパンチなのだ!

盛りあがった頃、突然なぞの怪獣が会場を襲い、続行不能の危機に見舞われた。その時、廣清太さん搭乗の「フシヤミンガー Zutto」が現れ、激闘のすえ上嘉鉄の危機を救った。九死に一生を得た集落民は時間を忘れて踊り続けたという…。



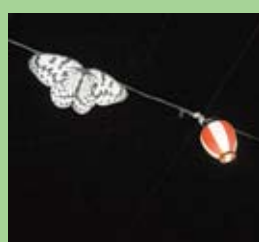
声を合わせてハモりましょう

荒木集落 (14日、15日)

於 ムタ



年々輪が大きくなる「まりろう会」の盆踊り



なんと夜に飛んできたオオゴマダラ!?

中里集落 (16日) 於 中里旧公民館

サマーフェスタ in スギラ (23日)



地元で旧交を温める DokiDoki。今年の盆踊りは全て参加。



多数の「アーティスト」がバトルしたステージ



シマのイベントには欠かせない顔となった「喜界島うるまエイサー」

その4

話題のシマ

思いがけない来訪者

とある役場の屋下が、産業振興課の職員が、何かがガラス窓にぶつかる音を聞いて振り向くと、何と「喜界島の貴重な財産」であるダイトウウグイスが痛そうな面持ちで地面に落ちていた。

「声はすれども姿は見えず」と形容され、枝にとまっている姿も滅多に見られないウグイス類であるが「まさかこんな所で出会うとは」と職員の声。

幸いダイトウウグイスには怪我はなく、「ニヤマジャガ」と職員たちから記念撮影のフラッシュを浴びて、少し緊張気味であった。

巣立って間もないと思われるダイトウウグイスだったが、職員が外で放すと「いっばい怖い目にあった、やっぱり人間に



緊張ぎみのダイトウウグイス

近づくと口をなさない、とばかりに、あつと消えていった。

身近なところで厳しい生存競争があるメジロのヒナの場合

中里集落で理美容業を営む倉本達也さん宅で、メジロが同じ巣で立て続けに2回子育てをした。鳥類に詳しい役場産業振興課の伊地知告さんは「同じ巣で再び産卵することは珍しい」と話す。

5月20日頃に、最初のヒナが巣立ちして、直後に新しい卵が見られたという。倉本さんは「別のメジロが巣作りを面倒臭がつて、空き家を再利用した可能性もあるのでは」と話す。

その後、順調に成長していたヒナたちだったが、巣立ち直前に事件が起きた。なんとカラスに襲われてしまったのだ。倉本さんは「襲われる2、3日前からカラスが様子うかがっていた。あの時に手を打っておけば良かった」と残念がったが「カラスは生きるために当然のことをしたまで。弱肉強食の世界だから仕方ない」と自分に言い聞かせるように話した。



メジロが巣作りを選んだ観葉植物



6月18日
襲われる直前、羽も緑に



6月16日
少し毛が生えた3羽メジロ



6月12日
新たに生まれた弟妹たち



5月14日
無事に巣立った兄弟たち

めざせ！オオゴマダラ 乱舞の喜界島

平成10年の保護条例制定以来、各方面の取組みによりシマの至るところで、その姿が見られるようになったオオゴマダラ。もっと身近な存在にしようと、個人や団体で色々な取り組みがなされている。



加島直さん（荒木）宅では露地でホウライカガミを増殖中



農産物加工センター横の平張り施設内では大量に羽化した

海上保安部からの お知らせ

海中転落者を助けてください

奄美海上保安部と海上保安協会奄美支部は、釣りを楽しむ人などが目立つ、湾港北防波堤灯台2か所と早町港東防波堤灯台の入り口扉に、海中転落者救助用の救命浮環を設置しました。もし、海で溺れている人を見かけた場合は、この浮き輪を投げて救助してください。



早町港東防波堤灯台



湾港北防波堤灯台2



湾港北防波堤灯台



住み慣れた地域で安心して暮らせる社会をつくらう



福田正道氏による講演

要援護者（独居する老人や障害者など）が孤立することなく、安心して暮らせる社会・地域をつくることを目的として、喜界町社会福祉協議会（西俣理介会長）が8月6日、役場コミュニティホールで在宅福祉アドバイザー並びに保健福祉ネットワーク推進員研修会を開催した。

研修会では「保健福祉ネットワークについて」と題して、鹿児島県社会福祉協議会地域福祉部長の福田正道氏による講演があった。
福田氏は、在宅福祉アドバイザーの重要な業務を「要援護者家庭を訪問しての声かけ、在宅

サービスについての利用状況確認及び要望を民生委員や役員などの関係機関へ報告すること」などをあげ、それらを確実に行うために「近隣の民生委員や役員・社協など福祉関係団体との連携強化、災害時の連絡網の充実」と話し、「一番大事なのはプライバシーの厳守」と付け加えた。

また「地域全体で求められる互助・共助の活動としての精神的な助け合い（話し相手、墓参りの付き添い、ゴミ出しなど）」と、行政や民間事業所などによる食事サービスや移送サービスなどを、車の両輪として地域の実情に合わせながら機能させることが重要」と指摘した。

人権擁護委員として15年

人権擁護委員を平成4年から5期15年の長きに渡って務めた松下良平さん（塩道）へ、法務大臣並びに鹿児島法務局長からそれぞれ感謝状が贈られ、加藤啓雄町長が伝達した。

感謝状を受け取った松下さんは「諸先輩方や周囲の支えのたまもの。私個人が感謝状をいただきましたが、ひとえに皆さん



のお力があったからです」と感謝した。

人権擁護委員は、「国民の基本的な人権が侵犯されることのないように監視し、もし、これが侵犯された場合には、その救済のため、すみやかに適切な処置を採るとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることをその使命とする（人権擁護委員法2条）」ために置かれている。

また、完全無給のボランティアでもある。
（役場住民課より）

現在の人権擁護委員は、瀧正毅さん（手久津久）、藤原輝夫さん（塩道）、照沢守一さん（荒木）となっています。

秘密は厳守されますので、子供・女性・職場などの、あらゆる人権侵害に関しての悩みや相談がある方は、お気軽に最寄りの人権擁護委員にご相談ください。

ひろまれ奉仕の輪 たかまれ環境意識

大隅喜界会と小中学校の校長・教頭先生たちが清掃活動



喜界大隅会（深水節雄会長）のメンバーは、毎年恒例となっている清掃活動を空港臨海公園（スギラビーチ周辺）でおこなった。7袋分の空き缶などを拾い「せっかくのきれいな公園にビールの空き缶は似合わない」とのこと。

各小中学校の校長・教頭先生たちも毎年恒例「さわやかボランティア活動」を行った。それぞれの校区内の沿道を中心にゴミや空き缶を拾い、一時間ほどで袋がいっぱいになった。

特に阿伝小学校下の海岸線では、外国語（主に韓国語や中国語）で書かれたラベルのビンやペットボトルが大量に漂着しており、一時間十袋分も集まったという。

各校区で集められたゴミは全部で五十一袋にもおよび、役場駐車場にいったん集められ



小さな喜界島から大きな勝利!!

新極真会空手「ドリームカップ2008」

藤山茂樹さん

シニア45歳以上50歳未満で**優勝**

〜全国初チャレンジの子どもたちも奮闘〜

新極真会喜界道場（藤山茂樹代表）の道場生5人は8月10日、東京体育館で開催された骨髄バンクチャリティーオープントーナメント・カラテドリームカップ2008（NPO法人全世界空手道連盟新極真会主催）に参加し、藤山茂樹さん（手久津久）が優勝を収めたほか、それぞれ各部門で健闘した。

大会には海外（特に東欧）を含む日本全国から976人が出場し、未就学児からシニアまでの40部門で技を競った（大学生を含む34歳以下の社会人部門はなし）。

喜界道場から出場した酒井直人くん（中里、中一軽量級）と中山勝史くん（湾、高一軽量級）は、ともに初戦敗退したものの、初の大舞台を経験したことにより何かをつかんだようだった。大会前に「2回は勝ちたい」と意気込んだ東光代さん

（赤連、小2女子）は、惜しくも3回戦進出はならなかったが初戦突破を果たした。九州大会で3位入賞を果たした藤原優花さん（西目、小6女子）は、惜しくも3回戦で敗れ、ベスト4進出は果たせなかった。

道場主として喜界道場の看板を背負い、子どもたちへ無言の



試合開始を待つ酒井くん（手前最後尾）

指導を果たすべく、満を持して「シニア45歳以上50歳未満重量級」に出場した藤山さんは、これまで2年連続、決勝戦で涙をのんでいた。

「今年こそは」と厳しい稽古を自らに課し、追い込みすぎて怪我にも見舞われたが、怪我による危機感で、さらに稽古に励んだという。

試合内容は、これまでの実績が認められ1回戦はシード、2回戦は東京城南川崎支部の選手と対戦し、試合中に鎖骨と左足を負傷しながらも3-0で優勢勝ち。3回戦は優勝経験を持つ同じく東京城南川崎支部の選手に5-0の優勢勝ちであった。

これまで厚い壁であった決勝戦では、身長170cm・体重75kgの藤山さんに対し、大阪北支部の身長180cm・体重84kgの体格を誇る選手との一戦となった。一進一退の攻防となった本戦では決着が付かず、延長戦にもつれ込んだものの、見事5-0の優勢勝ちで、念願の優勝をもちぎ取った。延長戦の序盤では、相手の強烈なヒザ蹴りをアゴに当てられ、その後の記憶は全くないという。まさしく執念の勝利であった。

試合会場となった東京体育館には数千人の空手

ファンが押しかけたが、出場選手たちの家族や友人たちも駆け付けて大きな声援を送り、選手たちの大きな「力」になったという。

大会を終えて藤山さんは「試合場で在京出身者や、喜界島に帰ってからも周囲の方々から『今回の優勝で勇気づけられた。また来年も頑張つて』などと声をかけていただいた。もし、私でお役に立てるなら、もう少し現役を続けようかと決意を新たにしたい」と話し、「喜界島という海外離島にいても、努力すれば全国の舞台でも充分通用できる。子どもたちも空手のみならず、様々な分野で積極的に挑戦して欲しい」と指導者としての一面ものぞかせた。



優勝トロフィーを手に（左2番目）（右2番目は緑健児代表）

白ゴマ収穫収穫まつ盛り 台風もなく好収量の見込み
日本一の生産量を誇る喜界島の白ゴマが、8月から9月にかけて収穫期を迎えた。

今年の作況は、台風がなかったことで、折損もなくサヤの付きも良好で、例年以上の単収が見込まれる。

昨年は、キロ当たり一五〇〇円（通常は一八〇〇円）で取引される例も一部であったが、これは契約栽培であるために契約以上の収量分に適用されたため。今年は品質さえよければ、（砂、石、ゴミがないこと）すべて契約価格で買い取られるとのこと。

また、昨年に比べて今年の栽培面積は減少した。理由は、キビの豊作により4月下旬まで製糖期が伸びたためであり、ほとんどがゴマ作を兼ねるキビ作農家にとつて、ゴマ作の準備が十分でなかったためだという。



脱穀は孫もバアちゃんも総動員

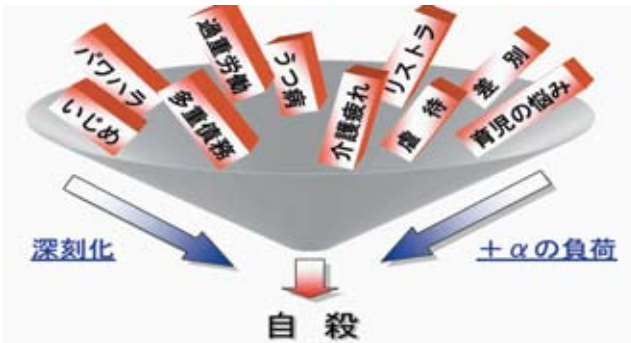
平成20年9月10日～9月16日は自殺予防月間

日本の自殺の現実

○毎年3万人を超えており、毎日90人もの方が自殺で亡くなっています。
(交通事故死亡者数の5倍)

○自殺未遂者は自殺者の10倍、つまり年間30万人とされています。

自殺は、「病苦」、「多重債務などの経済苦」や「過労」などをきっかけとして、抑うつ感が強まり、「追いつめられた末の死」です。



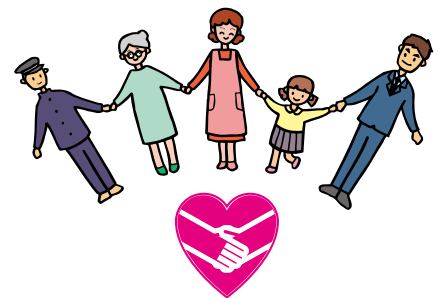
■ 鹿児島県の自殺者の推移

年次	鹿児島県		
	男性	女性	合計
平成12年	338	141	479
平成13年	369	107	476
平成14年	327	126	453
平成15年	378	104	482
平成16年	375	120	495
平成17年	337	121	458
平成18年	372	135	507
平成19年			504

■ 自分でできるうつ病チェック

最近2週間ほとんど毎日続いているものに○をつけてください。

- 毎日の生活に充実感がない
- これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった
- 以前は楽にできていたことが楽にできなくなった
- 自分が役にたつ人間だと思えない
- わけもなく疲れたような感じがする



2つ以上の項目に○があり、つらい気持ちになったり毎日に生活に支障がでている場合は、うつ病が疑われますので身近な人や相談できる機関に早めに相談してみましょう。

うつ病は、ごく一般的な病気で決して特別なものではありません。

うつ病は、心身の疲労やストレスが続くとかかりやすくなる病気です。気持ちの持ちようでおこるものではありません。他の病気と同じように、早期に発見し早くに治療を始めることが大切です。

身近な相談先

- ・大島支庁保健環境部地域保健福祉課の保健師 (☎ 57-7243)、健康企画課の保健師 (☎ 52-5411)
- ・県精神保健福祉センター (☎ 099-255-0617)
- ・こころの電話 (☎ 099-255-0797、☎ 099-255-7974)
- ・鹿児島いのちの電話 (☎ 099-250-7000)
- ・その他、各精神科病院やクリニックの医師、看護師、ケースワーカー等
- ・町保健センターすこやか (☎ 65-3522)

「結核のない世界へ」
結核予防週間（9/24～9/30）

昔は死の病と恐れられた結核も薬の開発で死亡率が激減しましたが、近年、若い人に感染が広がったり薬に抵抗のある菌の出現により新たな問題が出てきています。

定期検診、早めの受診がマナー。 65歳以上の方などは法令に基づく検診があります。戦中戦後の大流行時に気づかないうちに感染した人も多く、免疫力が低下すると発病する恐れがあります。若い人は多くが結核菌に触れる機会がほとんどなく免疫が弱いので、菌を吸い込むと感染したり発病したりしやすくなっています。次のような症状が続くときは受診しましょう。

- 咳が2週間以上続く
- 痰がでる（痰に血が混ざる）
- 体がだるい
- 微熱が続く

乳児期にBCG接種を！

感染しても発病を防いだり、症状を軽くすることができます。

健康増進普及月間
（9/1～9/31）

- 1に運動 2に食事
- しっかり禁煙 最後にクスリ
- 良い生活習慣は、気持ちがいい！

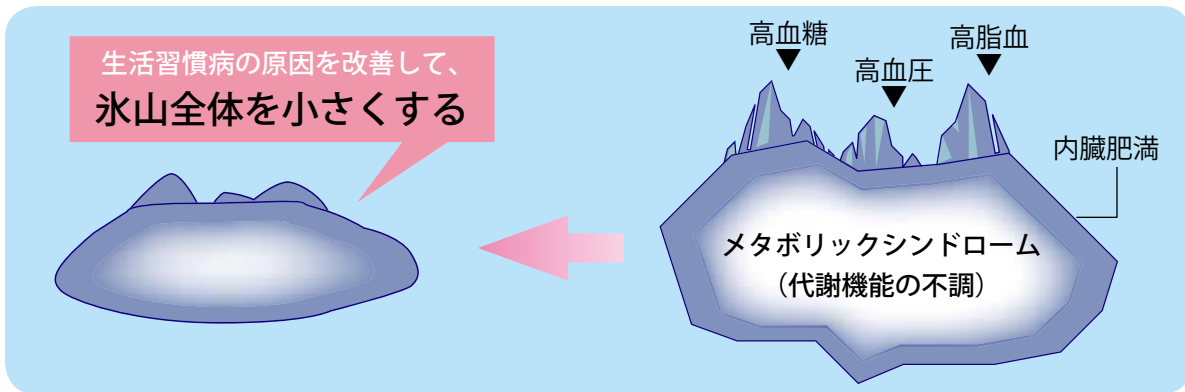
厚生連健診が終わりました。話題の特定健診での「メタボリックシンドローム」の判定は次のとおりでした。

■特定健診のメタボリック判断の結果
（40～64歳国保の方）

	受診者数	予備軍	メタボ
男（人）	110	7 6.40%	15 13.60%
女（人）	174	19 10.90%	16 9.20%
計（人）	284	26	31

メタボリックシンドロームの予防・解消が必要の対象になられた方は、9月から具体的な取り組みがスタートします。まだ健診を受診されていない方は、秋の集落での健診の機会

をご利用ください。医療保険によつては健診機関が異なりますので、お問い合わせください。



3歳児健診でむし歯ゼロだったよ！



岩井 桃花ちゃん



久保 奈々ちゃん



新田 来夢くん



川口 樹聖くん



島袋 七海翔くん



梅原 笙くん



湊脇 琉星くん



瀧井 祐志くん

夏休みに喜界島を
再発見!!

平成20年度喜界町リーダー育成サマーキャンプ

町教育委員会では、『21世紀の豊かな喜界島を支える人材育成』と『ふるさとと自分に誇りを持つ教育』を推進するため、町子ども会育成連絡協議会と連携して、2泊3日（8月6日～8日）のサマーキャンプを実施いたしました。

今年で3回目を数え、各小・中・高等学校から生徒会や部活動、子ども会で活躍している28名の児童生徒が参加しました。参加者は、基礎教育・専門技術などのリーダーとしての資質



ウォークラリーでは10箇所にした設けた設問を解きながら5.2kmを歩きました。



シーカヤックはみんな初めての経験でしたが、すぐに上達しました。

向上を図るための講義や喜界島の自然や文化を活用した様々な体験活動に意欲を見せておりました。

期間中は天候に恵まれず、ウォークラリーの最中に雨に見舞われ、途中リタイヤというハプニングもありましたが、子どもたちは最終日まで喜界島を満喫し、思い出に残る夏になったようです。

〈参加者の感想文から〉

今回のキャンプで他人を思いやる気持ちとみんなをまとめることの大切さを学びました。このキャンプで学んだことをこれから終わらせるのではなく、これからの私生活や学校生活に生かして行けたらいいです。

また、来年も機会があればサマーキャンプに参加したいと思います。

喜界高等学校2年

岡本 朋宏

男子は湾チーム、女子は嘉手浦チームが接戦を制す!!

第32回青少年ふるさと大会

中・高・青年の異年齢交流を目的とした標記スポーツ大会を8月10日（日）に町体育館をメイン会場に開催いたしました。帰省者も参加できるようにと毎年、お盆の前後に開催し、今年もソフトボール競技（男子）に6チーム、バレーボール競技（女子）に5チームが参加し、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

試合は、ソフトボール競技が予選から苦戦を強いられながらも勝ち進んできた湾チームが最終回到サヨナラ勝ちを収め3年ぶりの優勝。



フルセットの末、接戦を制した嘉手浦チーム。（対湾Aチーム戦）

バレーボール競技は、嘉手浦チームがフルセットに持ち込

み、ジュースの末接戦を制し、久しぶりの優勝を果たした。優勝した両チームとも劣勢に立たされても、楽しみながらプレーしたことと勝負所でのたたみかけるような集中力を出せたところが優勝を果たした要因になったようです。

【試合結果】

- ソフトボール競技
 - ・優勝 湾チーム
 - ・第2位 赤連・池治チーム
- バレーボール競技
 - ・優勝 嘉手浦チーム
 - ・第2位 湾Aチーム

喜界町教職員
教育講演会行われる

七月三十一日（木）に喜界町教職員教育講演会（町教育委員会主催）が町役場多目的室であり、町内各幼稚園、小・中学校、喜界高等学校などから一二八名が参加しました。

本年度は、鹿児島県教育庁人権同和教育課の原口英典課長を講師に迎え、「いのちの根っこをより深く」という演題での講演でした。

講演では、学校現場での具体的事例を取り上げながら、「日頃の子どもたちの行動に対して、小さなこともとらえることが大切である。毎日全員を見ることは無理だが、長いスパンの

中で一人ずつでも見ていくことが望ましい。」と話しました。また、「いのちの根っこ」とは、

- 1 復元力
- 2 「差別はなぜいけないのか」など、自分自身に問い続ける力
- 3 命のつながりなど、思いをめぐらす力

であるとのことでした。いのちの根っこづくりには、智の耕し（知的理解）と情の耕し（感性・人権感覚）が大切であるとのことでした。

講演会に参加した第二中学校の前村健太教諭は、「原口課長自身の体験を基にした講話に心温められた。人権同和教育の研修はこれまで数回受けてきたが、自分自身で気づいていないことがあった。今後自分自身の人権感覚を磨き、子どもたちにもその大切さを伝えていきたい。」と述べました。



原口課長の講演

「はじめまして、イルサ・ローズ・トラマーです」



前任者のイシイ・ジェナ・サツキさんに代わって、新しくイルサ・R・トラマーさん(23)(Ilsa Rose Trummer)がALT※として赴任しました。ここで、イルサさんの紹介をします。

※ALT: Assistant of Language Teacher の略で、外国語指導助手のこと

Q 1. どちらから来ましたか?そこはどのようなところですか?

「アメリカ・オレゴン州のジャクソン・シティーから来ました。人口4,500人の小さな農業の町です。少し保守的な町ですが、私が通ったオレゴン大学があるユージーンというとても先進的な都市が近くにあり、私の家は畑に囲まれ、盆地にあるので東西のきれいな山々を見ることができます。また、夏以外は寒くて雨も多いです」

Q 2. 喜界島の第一印象は?

「非常に過ごしやすいという印象を持ちました。人々もとても素敵で、すでに多くの人から助けられました。とても美しい島ですが、クモがこわいです。しかし、とても安全で居心地のよい場所だと思えます」

Q 3. 好きな和食は?また、シマの郷土料理は食べましたか?

「寿司とタコが好きで、ほとんどの和食が好きです。職場の方々に食事に誘っていただいたときに、喜界島の料理を食べました。とてもおいしく、黒砂糖も気に入りました」

Q 4. あなたの知っている日本人は?

「ラルク・アン・シエルなどのJ-ROCK、長瀬智也や Yamapi (山下智久) も大好きです。オレゴンにいる友達も日本の音楽や映画が好きです。すごいCOOLですよ!!」

Q 5. ALTを志望したきっかけは?

「私は語学に大変興味があります。いつか大学院に進学し、アメリカで英語を母国語としない人々に英語を教えることが私の夢です。また、日本語や日本文化にも興味があり、今はとてもワクワクしています」

Q 6. 喜界島の子どもたちと、どのように接していきたいですか?

「まず、友達になりたいです。そして、交流のなかで互いの文化について理解を深めたいです。また、言葉に対する情熱を共有し、広め、私が日本語に興味を持っているように、生徒たちにも英語に興味を持ってもらいたいです」

Q 7. 趣味は何ですか?

「読書、音楽鑑賞、映画、乗馬などです」

(翻訳: 喜高英語教諭 宮島恵子さん 豊島恵理さん)

喜界島が初めての外国で、アメリカにいるころからTVドラマ「池袋ウエストゲートパーク」や映画「GO」、マンガ「NANA」、アニメ「カウボーイビバップ」などに親しみ、音楽では「An cafe」が今のマイブームとのこと。彼女の父親も影響を受け「BLANKEY JET CITY」(ロックバンド)が好きという。

みなさんも、どこかでイルサを見かけたら、気軽に「Hi!!」と声をかけてみては。

Ilsa Rose Trummer

9月の年金相談に関するお知らせ



県内の各社会保険事務所では、次の日程で年金相談窓口の休日開庁を実施します。ぜひこの機会にご自身の年金についてご相談ください。

問い合わせ先 奄美大島社会保険事務所 ☎0997-52-4341

月	実施日	年金相談受付日
9月	13日(土)	年金相談の受付時間は 土曜日は 9:30から16:00まで (その他の平日は8:30から 17:15までの受付です。)
	14日(日)	
	20日(土)	
	21日(日)	
	27日(土)	
	28日(日)	

9月の休日開庁日は平成20年7月31日現在の予定です。上記以外の日に時間延長・休日開庁相談が実施されることがあります。詳しくは最寄りの社会保険事務所にお問い合わせください。

喜界町役場税務課
問い合わせ先
電話 65・1111 (内線43)

場 所 喜界町役場会議室
平成20年10月17日(金)
午前9時から正午まで

【日程・場所】
日 時 平成20年10月16日(木)
午後1時から午後5時

一般質問もお受けします。

なお、当日は、県税に関する
鹿兒島県大島支庁では、自動車税等の県税をまだ納付していない方を対象として次の日程で集合徴収及び納税相談を実施します。

■平成20年度県税集合徴収及び納税相談のお知らせ

喜界町役場企画課
問い合わせ先
電話 65・1111 (内線24)

す。調査へのご協力をお願いします。

■住宅・土地統計調査に協力を
10月1日は5年に一度の住宅・土地統計調査が行われます。この調査は全国の約三五〇万の世帯が対象となる、住宅・土地に関する最も基本的な調査です。知事が任命した調査員が調査票を持ってお宅におうかがいします。調査票への記入をお願いします。なお、調査内容を統計の作成以外の目的に使用することは一切ありません。

平成 **20** 年 **9** 月 **28** 日 (日) は、

町長及び町議会議員選挙の投票日です。

(午前7時から午後6時まで)

○仕事や旅行、病気などで、当日に投票所へ行けない方は、

期日前投票 ができます。

期 日：9月24日(告示日の翌日)～27日(投票日の前日)

時 間：午前8時30分～午後8時

場 所：役場トレーニング室(役場正面玄関より一番奥の右)

「ルールを守って明るい選挙」

喜界町選挙管理委員会 喜界町明るい選挙推進協議会

喜界歌壇

昏れなすむ甘蔗きびの畦道行く吾に
ささやくごとき風のさゆらぎ

嶺倉 祝子

旅立ちの吾を見送る母が立つ駅
にゆれいしコスモスの花

北島 シナ

老いてゆく我が身の涯を思いつ
つ庭先の雑草座して取りいる

有村 道子

水色のガラスの花器に薔薇挿せ
ば蝶が舞い来て夏の風呼ぶ

平尾 チヨ

白波が緑の島の四方にはじけ夏
日輝くふるさと喜界

屋良ミノ子

額縁で絵も生き料理も器次第人
は話と人柄で決まる

美代 イシ

幾千年地中にねむりし城久遺跡
淡き瑠璃色の皿出土する

郡 市子

船型の花器に盛りたる珊瑚石長
年かけて海辺で拾う

弥島 幸子

島を離れ飲むあおさ汁香も高く
湯気に頭ちくるふるさとの磯

武田 幸子

透き通るガラスの器赤く染め盛
られしイチゴ食むをためらう

林 蓮香

戸籍の窓

こんにちには
赤ちゃん

氏名 保護者 住所

村岡 健吾 俊一郎 赤連

上村 紗羽 武志 赤連

岡本 空翔 秀明 中里

生田 倅信 博信 上嘉鉄

保科 海大 一美 阿伝

福岡 輝斗 建朗 上嘉鉄

宮元 大輔 東都

倉橋 茜 羽里

直志 繁久 奄美市

森田 美和 羽美

横山 健太 赤連

園田 亜樹 赤連

益田 大介 志戸

倉橋 雅子 志戸

澄江 隆弘 志戸

ロタンテモンド
レザ・アルリン
ファイリピン

ごめい福を
お祈りします

住所 氏名 年齢

佐手久 米田エミ子 59才

浦原 山下 齋 68才

赤連 佐東 一眞 60才

花良治 川畑 ツヤ
赤連 榮 キクエ
坂嶺 仲 マツ
荒木 福原 ケイ
小野津 吉岡 輝邦
川嶺 松元 實彦
花良治 屋本 節子
大朝戸 衛守 進
嘉鈍 高岡 顯隆
ふるさと寄附者(敬称略)
川崎市 浅井 眞津子

社協だより

■香典返し(敬称略)

赤連 小池 一夫
先山 田向 利恵子
浦原 山下 昭子
城久 上田 テル子
坂嶺 森岡 勝一
荒木 福原 寛

喜界町の推計人口 (平成20年8月1日現在)	
世帯数	3,772戸 (-1)
人口	8,259人 (-4)
男	3,927人 (-1)
女	4,332人 (-5)

志戸 孝野 三好
川嶺 松本 エツ子
花良治 川畑 勝徳
小野津 吉岡 ハツエ
赤連 佐東 一美

※8月号で「大阪府在住(中里)吉村弘道」となっているのは(湾)の誤りです。訂正します。

編集後記

以前、喜界島をPRする際に「クレオパトラアイランド」という表現がさかんに使用され、定着しました。

その名の由来は、日本に開国を迫るため琉球から浦賀に向かうペリーが、喜界島を見て「クレオパトラアイランド」と呼んだという説による。

しかし、状況は一変することとなる。平成12年に根拠となる文献が再調査された結果、ペリーが名付けたのはトカラ列島の横当島であるとする説が有力になったのだ。

その後もしばらくは「クレオパトラアイランド」という表現は使われていたが、疑問を呈する意見もあつたため、現在ではあまり使われていない。

喜界島は「蝶の飛び交う隆起珊瑚礁の島」であり、美しい島であることに疑問をはさむ余地はない。

町花のリユウゼツランの花ことばは「気高い貴婦人」であるし、オオゴマダラの別名は「南の島の貴婦人」である。

クレオパトラは、古代エジプト時代に生きた一国の命運を左右したほどの「絶世の美女」であり「貴婦人」である。

ペリーの件は関係ないのだ、今こそ「クレオパトラアイランド喜界島」と、声高に叫ぼうではないか。(植村)



今日のワンコ
こんげつわんこ

千田 がん太くん
柴犬 8才

「みなさんこんにち。ボクは柴犬だから気が強いので、知らない人が来ると『ウーワンワン!』とほえて、番犬としても頑張っています。だけど一番大好きなお父さんに、あお向けになっておなかをなでてもらうのが大好きな、まだまだ甘えん坊なのです。これからいっぱい遊んでね。」 がん太より



リュウゼツラン(竜舌蘭)

リュウゼツラン科の一種。「君が代」を広辞苑で引くと「天皇の治世を祝った歌」の他に「敬い親しむ人や君主の寿命あるいは栄える時」とある。地味な花しか咲かないリュウゼツランの仲間であって、この花の咲きぶりは見事であり、まさしく「咲き栄える」という表現が相応しい。花ことばは「雄壮」。



ユッカ
(キミガヨラン: 君が代蘭)

8-9月 島に咲く花

中南米を原産とし、100種以上が確認されている。喜界島でよく見られるのは「アオノリュウゼツラン」と思われるが、ほかに「ユッカ」などの観賞用の品種も見られる。ちなみにテキエラの原料となるテキエラリュウゼツランは別種である。英名では「century plant (百年植物)」といわれるが、実際には芽が出て約30年後に一度だけ花を付ける。

ご存知、喜界町の町花であるが、その経緯は広報きかい昭和40年11月号によると、町の花を決めようと募集をかけたところ416点の応募があり、その中から当時、喜界高校商業科3年の南島喜代江さん他数名が応募したリュウゼツランが選定されたとある。選定理由としては「長い歳月を日照りや風雨、波浪など自然の試練に耐えて生き抜き、見事な花を咲かせる根強さがあります。町民もこの竜舌蘭にあやかって、どんな苦しみにもうち勝つ根性を培い、島興しに反映させよう」とのこと。この選定理由が本誌8月号にて発表した「白ゴマの花ことば」と似ているのは偶然ではない。花ことばは「繊細」「気高き貴婦人」など。



キョウチクトウ
(夾竹桃)

葉が竹に花が桃に似ることから、この名が付いた。シマでも至るところで見受けられ、白やピンクの一重・八重の花が目立つ。環境の悪いところにも強く、大気汚染に悩む中国では街路樹に利用されている。

また、毒性が強く、枝を箸や串がわりにして中毒する事例が多く、死亡例も多数報告されている。

花ことばは「危険な愛」「用心」「油断大敵」など。

志戸桶天神公園にて。他の花には目もくれずに、一心不乱に蜜を吸い続けるオオゴマダラが何十羽といった。花を匂ってみるとホットチョコレートのような甘い香りがする。

また、この木の周囲には雑草がはえないことから、葉の成分を調べてみると植物生育阻害物質が含まれており、除草剤としても利用されているという。

花ことばは「歓迎」。



タイワンレンギョウ
(デュランタ)

キョウチクトウにも黄色の花を付ける種があるため混同されやすいが、これは別の種である。花は横から見るとラッパ状になっている。花ことばは特にないようである。

キバナキョウチクトウ



れっきとしたキョウチクトウ科の植物であり、その名のおりアラビア半島が原産である。

花ことばは「純な心」「一目惚れ」。

アデニウム(砂漠のバラ)

